

令和 2年 9月

# 鳥橋孝一 学位論文審査要旨

主 査 西 村 元 延  
副主査 花 島 律 子  
同 黒 崎 雅 道

## 主論文

Usefulness of the Lone Star Retractor System for harvesting the superficial temporal artery: technical note

(浅側頭動脈剥離におけるローンスターレトラクターシステムの有用性：テクニカルノート)

(著者：鳥橋孝一、小椋貴文、細谷朋央、中島定男、坂本誠、黒崎雅道)

令和元年 British Journal of Neurosurgery 3巻 1頁～4頁

## 参考論文

1. Independent predictors for recurrence of chronic subdural hematoma: a review of 343 consecutive surgical cases

(慢性硬膜下血腫の再発に関与する独立した因子：343例の連続症例の検討)

(著者：鳥橋孝一、定政信猛、吉田和道、鳴海治、沈正樹、山形専)

平成20年 Neurosurgery 63巻 1125頁～1129頁

2. The method for placement of an intraoperative continuous facial nerve stimulating electrode in acoustic neuroma surgery: technical note

(聴神経腫瘍手術における持続電極の留置方法)

(著者：鳥橋孝一、楚良繁雄、佐藤博明、河野道宏)

平成30年 Neurologia Medico Chirurgica 58巻 477頁～480頁

3. High-flow bypass with internal carotid artery to middle cerebral artery bypass using radial artery graft through the supramandibular-subzygomatic route for giant internal carotid aneurysm: technical case report

(内頸動脈巨大脳動脈瘤に対して下顎骨上部頬骨下部のグラフトルートを作成し、  
橈骨動脈を用いてハイフローバイパスを行った症例)

(著者：鳥橋孝一、門脇光俊、坂本誠、黒崎雅道)

平成30年 World Neurosurgery 120巻 138頁～142頁

## 審査結果の要旨

本研究は頭蓋外頭蓋内バイパス術における浅側頭動脈の剥離におけるローンスターレトラクターシステムの有用性について述べたものである。ローンスターレトラクターシステムはレトラクターリングとエラスティックステイから構成され、組織を牽引し、術野を展開することに用いられている。顕微鏡下に術者や助手が器具を持ち替える必要がなく、片手で容易に操作することが可能である。結合織や皮膚を牽引することで浅側頭動脈の剥離を容易にし、剥離後は皮膚や筋肉に掛けることで、止血や術野の展開に役立つものである。

本論文は浅側頭動脈の剥離におけるローンスターレトラクターシステムの有用性を示唆するものであり、脳卒中の外科学分野での頭蓋外頭蓋内バイパス術において明らかに学術水準を高めたものと認める。